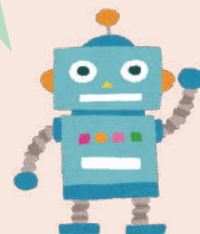


介護ロボットとは？

ITやテクノロジーが進化している現代社会。
介護の現場でも注目されているのが、「介護ロボット」の開発と導入です。
しかし、実際は介護ロボットを知らない人が多くいるそうです。



介護ロボットの定義

基本的には、「情報を感知(センサー系)」「判断し(知能・制御系)」「動作する(駆動系)」の3つの要素が満たされ、かつ、高齢者の生活をサポートして介護者の負担を軽減している介護機器を、介護ロボットと呼ばれるそうです。ちなみに、介護ロボットは医療用ロボットと混合されることが多いそうですが、医療用ロボットは、疾病の治療や体の機能に影響を及ぼすことを目的としたロボットだと言われています。

介護ロボットの3つの種類

介護支援型

移乗や入浴、排せつなどの介護業務を支援するロボット。メリットが2つあり、1つ目は、介護者の負担を軽減させてくれる事だそうです。2つ目は、高齢者が人に触れられて介護される怖さを感じることなく、安心して介護される事だそうです。

自立支援型

高齢者の自立を目指すロボット。例えば、膝が痛くて外出が億劫になっている方に、膝への負担を軽減させるロボットを装着してもらい、痛みを軽減させるということができそうです。

コミュニケーション/セキュリティ型

コミュニケーションを図ったり、センサーによって見守りをしてくれるロボット。コミュニケーション型は、体操や音楽、さらに会話もしてくれるそうです。セキュリティ型は、認知症の方の徘徊予防、一人暮らしの高齢者の見守り等が期待されているそうです。

「介護支援型」の移乗をサポートしてくれる介護ロボットのご紹介

FUJI

移乗サポートロボット Hug L1

TAISコード:01666-000002 品番:RL1-01

- ★ 座位間の移乗、脱衣所での立位保持をサポート
- ★ 100kgの方まで安心・安全に移乗が可能
- ★ コンパクトな設計の為、狭い場所でも使用可能



事業所No:4372300915

有限会社ひまわり
TEL0964-32-2213

宇城店：熊本県宇城市松橋町東松崎602
大津店：熊本県菊池郡大津町中島99-1
<https://himawari-kumamon.com/>